

2024年8月25日、松前総合文化センターで開催されました第24回愛媛県作業療法士学会に参加し当院作業療法士3名が一般演題発表とポスター演題発表を行い、そのうち2演題の奨励賞をいただくことができました。

演題『食事動作自立から他のADL自立に繋がった事例～食べやすさに着目して～』では当院作業療法士が入院早期から食事動作のリハビリを積極的に行ったことで“おいしく楽しく食べる”ことにつながった症例報告と、演題『「食べる」ことを支える当院作業療法士の取り組み』では作業療法士と言語聴覚士が共同で食事申し送り表を作成運用し、病棟での日常生活の支援に繋がった取り組みを発表しました。学会発表が初めてで、本番では緊張しましたが、たくさんの意見やアドバイスをいただき、大変勉強になりました。

また、演題『新居浜市地域リハビリテーション活動事業に関わるOTの役割と課題』では、病院勤務でありながら地域リハビリテーション活動事業に取り組む現状報告を行い、他市町村で活動している作業療法士との情報交換の機会を得て、有意義な時間を過ごすことができました。

今後は、今まで以上に広い視野を持って、患者さまに効果的なリハビリが提供できるよう努力してまいります。

奨励賞受賞者：池田 裕子・曾我部 侑人

〔参加風景です〕

